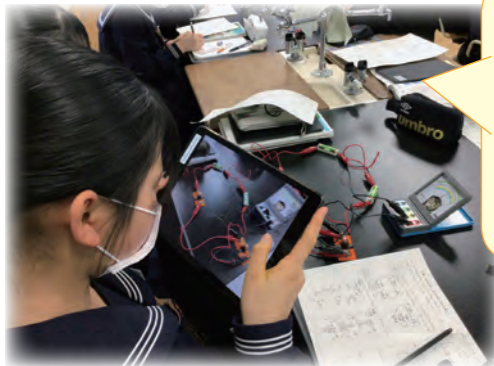


# 学習環境の高機能化に取り組んでいます！

教育委員会では、児童生徒がより良い環境で学習できるよう小中学校の施設・設備の改修や整備を行うなど、学習環境の高機能化に取り組んでいます。

問合せ 教育総務課 ☎ 73-8039

## 【ICT 教育環境の整備】



### 生徒の声

タブレットの操作技術や知識が身につきました。ドリル教材アプリは、間違えた問題を分かりやすく解説してくれるので、今まで以上に理解が深まります。

### 生徒の声

資料やグラフをすぐに映し出すことができたり、文字を書くことができるので学習効率が格段に上がります。

児童生徒1人1台のタブレットを効果的に活用するため、令和4年度にドリル教材アプリを導入しました。ドリル教材は自分の理解度に合わせて復習や予習ができます。授業での活用はもちろん、家庭学習にも適した教材です。今後、学用品の一部としてタブレットの持ち帰り学習を進め、教育のICT化を進めていきます。

## 【大型提示装置の設置】



令和4年度に中学校の各教室に大型提示装置を設置しました。自席で操作しているタブレットの映像をスクリーンに投影したり、スクリーンに文字やグラフを書き込んで黒板のように使用することができますので、ICT活用スキルをより一層高めることができます。

## 【机・椅子の更新】



### 生徒の声

今まで冷たかったので、暖かくなり快適です。

### 生徒の声

机が広くなり、教科書やノート、タブレットなどを置くのに余裕ができました。新品なので、毎日気持ちよく勉強できます。

令和4年度に中学校の生徒の机・椅子を全て入れ替えました。古くなっていたこともあります。学用品と同じようにタブレットを机の上で使うことや教科書の大型化で、現行の机では手狭になっていたため、大きいサイズの机に入れ替えました。令和5年度以降は小学校の机・椅子も順次新しくする予定です。

## 【全ての便座が温かい！】



小中学校トイレの乾式化・洋式化を進めています。洋式便器の中には冷たい普通便座がありましたが、令和4年度に全て温水洗浄便座に取り替えました。これにより温かくて快適なトイレに生まれ変わりました。

## 整備が着々と進む！

あわら市は学習環境の整備が確実に進んでいますね。Society5.0時代に生きる子どもたちにとって、タブレットは鉛筆やノートに並ぶマストアイテムになっています。一斉学習から、全ての子どもたちの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びへ変わりつつある中、次世代の人材を育てる環境が整ってきていますね。

ICTアドバイザー 末吉 ひろみ 廣美



# 二十歳の思いをつづる

あわら市はたちのつどい

1月8日(日)、二十歳を迎える皆さんを対象に「令和5年あわら市はたちのつどい」を開催しました。成人年齢の引き下げにより名称を「成人式」から「はたちのつどい」に変更したほか、3年ぶりに芦原地区と金津地区合同で新たな門出を祝いました。

今年193人の皆さんが参加。会場の内外では、久しぶりの旧友との再会を喜び、近況を話し合ったり、記念写真を撮ったりと、皆さんの笑顔に満ちていました。

二十歳の決意で改藤啓乃さんと小嶋ことみさんは「私たちは、まだまだ未熟で、皆さまの支えを必要とする場面もあるかと思っています。それでも、私たちは、勇気をもって挑戦を続けることで成長を重ね、あわら市、ひいては日本の未来を担っていかうと思います」と力強く述べました。



二十歳の決意！



たくさんの人にお世話になりました！



つどいメンバー



あでやか〜♪



はい、チーズ！



ピース！



キマってます！



カメラ目線でパシャリ！



受付で〜す！